

「TDB DigiCert 電子認証サービス Class2」 バックアップ作成 および 保管 のお願い

2025 年 2 月 株式会社帝国データバンク

平素は『TDB DigiCert 電子認証サービス Class2(以下 Class2)』をご利用頂き誠にありがとうございます。 「Class2」は 2025 年 2 月末でお申込受付を終了し、3月31日以降は電子証明書の再発行が不可能となります。パソコンの故障や PC の変更などで電子証明書を紛失した場合に備え、2025 年 3月30日までに

【必ず】 "電子証明書のバックアップ"をご用意頂けますよう、ご協力をお願いいたします。

(既にバックアップをご用意されている場合は改めての実施は不要です。)



Class2のバックアップ実施には3つの方法があります。①から順に簡易なものとなっていますので順に実施ください。

・バックアップ方法① 保存済みファイルをコピーする

- ・バックアップ方法② エクスポートを行う
- ・バックアップ方法③ 再発行を行う

バックアップ方法① 保存済みファイルをコピーする

PC の<mark>ダウンロード</mark>や<mark>ドキュメント</mark>などのフォルダに 保存されている「**cert.p12**」を USB メモリ等にコピーしてください。



【ファイル(cert.p12)の検索方法】

保存場所がわからない場合、以下の操作で検索をしてください。



ファイルが見つからない場合や古いファイルしか見当たらない場合は

次項(方法②)をお試しください。





ファイルを紛失していた場合は、インポートされている電子証明書をエクスポートします。

【手	頃 】	
1	キーボードの <mark>[Windows]キー</mark> を押しながら <mark>[R]キ</mark>	<mark>ー</mark> を押します。
		+ ^R _₫
2	<mark>ファイル名を指定して実行</mark> が立ち上がります。 名前に以下を入力し、 <mark>OK</mark> を押します。	 □ ファイル名を指定して実行 × 実行するプログラム名、または開くフォルダーやドキュメント名、インター ネットリソース名を入力してください。 名前(Q): instcol.col
	inetcpl.cpl	** #1(). Mace Mark
3	<mark>インターネットのプロパティ</mark> が表示されます。	・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	<mark>コンテンツ</mark> タブの <mark>証明書</mark> をクリックします。	With Service
		OK キャンセル 適用(A)

TDB 電子認証サービス Class2 バックアップ手順書

4	エクスポートする電子証明書をクリックし、	
		目的(N): <すべて> / (日本)の人 + (時17日)(時間 伊藤155年) - と5日時間 伊藤155年) (日本) (日本)
		م المان ا المان المان الم
	* 一覧に電子証明書が複数登録されている	Class2 Standard Administrato 23/01/26 <なし>
	場合は、 <mark>有効期限</mark> や <mark>発行者</mark> で正しいものをお	
	選びください。	
		インボート() ゴクスボート(E) 削除(B) 詳細設定(A)
		証明書の目的
		クライアント認証, 1.2.840,113583.1.1.5 表示(<u>V</u>)
		閉じる(の)
	Individual Certificate Issuance Service	
(5)	次へをクリックします。	★ 夢 証明書のエクスポート ウイザード
		証明書のエクスポート ウィザードの開始
		このウィザードでは、証明書、証明書信頼リストおよび証明書失効リストを証明書ストアからディスクにコピ ーします。
		証明機関によって発行された証明會は、ユーザーID を確認し、データを保護したり、またはセキュリティで保護 されたネットワーク接続を提供するための情報を含んでいます。証明會ストプは、証明音が保管されるシステ
		ム上の領域です。
		統行するには、 [次へ] をクリックしてください。
		(次へN) キャンナル
6	<mark>はい、秘密キーをエクスポートします</mark> にチェックを	✓ ジョン・シュート ウィザード
	つけて、 <mark>次へ</mark> をクリックします。	
		秘密キーのエクスポート 秘密キーを証明書と一緒にエクスポートすることができます。
	■「はい」が選べない場合	秘密キーはバスワードで保護されています。秘密キーを証明書と一緒にエクスポートする場合は、 パスワードを
	インポート時の設定により秘密鍵がエクフポート	入力する必要があります。 証明 目 と一緒に秘密キーをエクスポートしますか?
		 (●)「」、秘密キーをエクスポートします(Y) 〇) いいえ、秘密キーをエクスポートしません(②)
	小可となつしいるにめ、万法③の用発行を行っ	
	てください。	
		次へ(比) キャンセル

TDB 電子認証サービス Class2 バックアップ手順書 帝国データバンク

		~
\bigcirc	・証明のパスにある証明書を可能であればすべて含む	★
	・すべての拡張プロパティをエクスポートする	
	・証明書のプライバシーを有効にする*	エクスポート ファイルの形式 さまざまなファイル形式で証明書をエクスポートできます。
	(*windows10以降)	使用する形式を選択してください。
		DER encoded binary X.509 (.CER)(D) Base 64 encoded X.509 (.CER)(S)
	にチェックをつけ、次へをクリックします。	 Cryptographic Message Syntax Standard - PKCS #7 証明書 (-P7B)(C) 証明のパスにある証明書を可能であればすべて会れ()
		 ・ ・ ・
		□ 正し、エクスポートされたときは秘密キーを削除する(L) ☑ ぼべての拡張プロパティをエクスポートする(<u>A</u>)
		☑ 証明書のブライバシーを有効にする(E) ○ Microsoft シリアル化された証明書ストア (SSD(D))
		次へ図しませンセル
8	<mark>パスワード</mark> にチェックをつけて、任意のパスワード	×
	を入力し、次へをクリックします。	◆ 参 証明者のエクスポートウィザード Microsoft Search (Alt+Q) ここに入力して簡単な操作で機能を
		セキュリティ セキュリティ セキュリティブリンシバルで秘密キーを保護する ばなりません。 、 、 、 、 レチュリティブリンシバルで秘密キーを保護する 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
		□ グループまたはユーザー名 (推奨)(<u>G</u>)
		治した(金) 約1(金) 約1(金)
	- ~ ?注音 -	
	このハスリートはエクスホートした証明書を	
	インボートする際に使用します。	バスワードの確認(<u>C)</u> : ●●●●●●
	忘れないようにご注意ください。	譜号化: TripleDES-SHA1 ~
		次へ(N) キャンセル
9	参照 をクリックします。	x
		← 夢 証明書のエクスポート ウィザード
		エクスポートするファイル エクフポートするファイルの名前を入力! てくだねい
		77/l/4/Fi:
		「 「 参羅(E)…
		次へ(N) キャンセル

10	│ │保存場所を <mark>デスクトップ</mark> にして <mark>ファイル名</mark> を入力し	て <mark>保存</mark> をクリックします。
	 (画像では例としてファイル名を 「バックアップ 」と	
		X
		▼ 0 2 7x37トップの検索
	整理 ▼ 新しいフォルター	■== ▼ 22
		2.00
	↓ ダウンロード	
	 デスクトップ ドキュメント 	
	■ ピクチャ	
	■ ビデオ ♪ ミュージック ✓ <	× >
	ファイル名(<u>1</u>): <mark>パックアップ</mark>	~
	ファイルの種類(<u>T</u>): Personal Information Exchange (*	.pfx) ~
	ヘ フォルダーの非表示	保存(S) キャンセル
(11)	次へをクリックします。	×
		← 夕 証明書のエクスポート ウィザード
		エクスポートするファイル
		エクスポートするファイルの名前を入力してください
		ファイル名(E): (*)) (sereX
		次へ(1) チャンセル

TDB 電子認証サービス Class2 バックアップ手順書

		● 帝国データバンク
(12)	<mark>完了</mark> をクリックします。	← 🛷 証明書のエクスポート ウィザード
		証明書のエクスポート ウィザードの完了
		証明書のエクスポートウィザードが正常に完了しました。
		スVBEが指定されるい。 ファイル名 C+VJsers¥1200136¥ キーのエクスポート はい 証明のパスにあるすべての証明書を含める はい ファイルの形式 Personal Informatic
		<
		完了」はキャンセル
13	OK をクリックします。	証明書のエクスポートゥ ×
	<mark>デスクトップ</mark> に⑩で設定したファイル名で証明書 がエクスポートされています。	正しくエクスポートされました。
		ОК
		パックアップ.pfx
14)	<mark>⑬でエクスポートしたファイル</mark> を	
	<mark>USB メモリ等</mark> にコピーしてください。	USB パックアップ. pfx
		以上

エクスポートが行えない場合は次項「バックアップ方法③再発行を行う」をご確認ください。

● 帝国データバンク

バックアップ方法③ 再発行を行う

方法①も②も行えない場合は再発行を行って頂きます。

再発行は **3 月 30 日まで**となりますので、この日までに実施をお願いいたします。 また、再発行に伴い旧証明書は自動的に失効されます。そのため、厚労省ゲートウェイシステムでご利用の場合、申請 電子データシステムへのログインが出来なくなるため、ユーザーと公開鍵の再登録が必要になります。 大変お手数をおかけいたしますが、ご理解たまわりますようお願い申し上げます。

【手順】

1	以下の URL ヘアクセスします。	
	https://two.symauth.jp/partner/pu	srDispatchMenu.do?forward=reissue
	(クーポンをご利用のお客さまは以下になります)	
	https://two.symauth.jp/coupon/cop	DispatchMenu.do?forward=reissue
2	再発行したい電子証明書の	Ødigicert
	・登録電子メールアドレス	個人用電子証明書
	・申請パスワード(秘密キー)	DigiCert Japan Class2 Service 再発行申請 - 利用者確認
	・証明書コード(発行時のメールに記載)	電子メールアドレス、 <u>車請パスワード</u> 、証 <u>明書コード</u> を入力し、「迷信」ボタンをクリックしてください。
		なお、本申請では、お客様の申請情報の変更は出来ません。 申請情報の変更が必要な場合は、契約先のパートナ企業様にお問い合わせください。
	を入力し、 <mark>送信</mark> をクリックします。	電子メールアドレス
		申請/(スワード
	不明な場合は電子認証局ヘルプデスクまで	
	お問合せください。	ことち 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
		Copyright © DigiCert Japan G.K. All rights reserved.
3	<mark>有効期間の日付</mark> をクリックします。	
		用し田原フジェの書
		個人用電士証明書 DigiCent Janan Class2 Service
		再発行申請-再発行する電子証明書の選択
		再発行申請が可能な電子証明書は以下のとおりです。 有効明問のリンクをクレクすると 電子証明書の言筆がを表示します。
		有効期間 お客様氏名 組織名 企業コード
		戻る
		コンタクト - 使用条件 - ブライバシー - リボジトリ Copyright © Dig(Cert Japan GK, All rights reserved.



4	右記画面が表示されます。 <mark>次へ</mark> をクリックします。	Gdigicert 個人用電子証明書 Dig/Cert Japan Class2 Service 再発行申請 - 電子証明書内容の確認 この電子証明書に替えて新しい電子証明書の再発行申請包しますか? 熱(、内発行される電子証明書を取得する際) 認識局につ感子証明書を失効します。 失効されると認識局が発行する 先がいる電子証明書を取得する際) 認識局につ意を手証明書を失効します。 ためされると認識局が発行する たがっかるようになっ
		内容を確認」「次へ」ボタンをクリックしてください。 名前 レーニコロ・コー: 電子メールアドレス レーニーコロ・コー: 有効期間 ニ・ニュニュニュー: ロリカ・レフドレス レーニーコロ・コー: 原因 ブスー 原因 ブスー ロンタクト 使用条件・フライバシー・リポントリ Copyright © DigiCert Japan GK. All rights reserved.
5	名前や電子メールアドレスから間違いない事を 確認し、ページ一番下の <mark>送信</mark> をクリックします。	Construction Construction
6	登録されているメールアドレスへ発行のご案内が追 メールの指示に従ってダウンロードを行ってください。	」 送られますので、 。
7	⑥ でダウンロードしたファイル を USB メモリ等にコピーしてください。	USB cert.p12
	再発行した証明書のインポートや利用先へのご室 (インポートの手順は <u>こちら</u>)	登録(必要な場合)も忘れずに実施ください。 以上